

評価された教育力！ 平成16年度に引き続き、3回目のGP採択。

【平成18年度・文部科学省】

現代的教育ニーズ 取組支援 プログラム

G o o d P r a c t i c e

現代GP

に

帝塚山大学の取組、「心のケアとサポート」人材養成と自立支援
—地域の活性化と安心・安全な社会の創造のための実践的教育—
が採択されました。

今回は、全国の国公私立大学からテーマ1～6に合計565件の申請があり、112件（採択率19.8%）が採択されました。本学の申請したテーマ2「地域活性化への貢献（広域型）」では94件の申請があり、20件（採択率21.3%）が採択されました。テーマ2で採択された近畿地区の国公私立大学は、大阪大学、京都府立医科大学、同志社大学、立命館大学、帝塚山大学の5大学でした。

平成16年度の「特色GP」「現代GP」採択に引き続き、今回で3回目のGP採択。帝塚山大学が教育環境の充実に対し、いかに真摯に取り組んでいるかということの証しとなりました。

現代GPとは？

「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」は、文部科学省が平成16年に開始したプログラムで、各種審議会からの提言など、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学などから申請された取組の中から、特に優れた教育プロジェクト（取組）を選定し、財政支援を行うことで、高等教育の更なる活性化が促進されることを目的とするものです。



カウンセリングの様子



子育て支援ボランティアの様子



帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

「心のケアとサポート」人材養成と自立支援 地域の活性化と安心・安全な社会の創造のための実践的教育

G
P

取組の概要

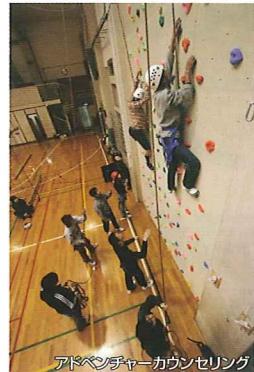
地域社会と連携した 心のケア・生活サポート教育

本学の立地する奈良県及び近隣の京阪奈地域では核家族化、少子化、高齢化が進行し、地域の人々同士の多様なふれあいの機会が乏しくなっています。また、近年、児童や高齢者・女性等を狙った犯罪が多発し、保護者や子どもなど地域住民の生活不安や育児不安がきわめて大きくなりつつあり、すさんだ社会環境をどうすれば良いのか、これが本取組の動機と背景です。

そこで本学では、心理福祉学部と大学院臨床社会心理学専攻、心のケアセンターが一体となって、奈良県を中心とする京阪奈地域において、学生のボランティア活動や体験実習を通じて、「心のケアとサポート教育」研究に取組むことにより、地域でのリーダーと専門的職業人育成のための教育を実現します。とりわけ、「子どもと保護者への発達・教

育支援を通じた地域の教育力の活性化」、及び、「市民へのケアと自立支援を通じた安心・安全な社会の創造」を目的とした実践的教育を展開します。

取り組みを通じて、京阪奈地域の住民に対して、学校教育支援、企業メンタルヘルス、福祉ボランティア支援、子育て支援及び高齢者支援等の地域住民へのサービス活動を実施すると共に、研究会、学術講演会及び公開講座の開催や学外諸団体及び研究機関との交流及び共同研究を通じて、京阪奈地域での専門家の育成や再教育、支援ネットワークの充実を目指します。



アドベンチャーカウンセリング

取組の特色

特色

1

グループワーク教育

アドベンチャーカウンセリングに代表されるようなグループワークの教育を積極的に取り入れていることが大きな特色です。

特色

2

地域の現場でのサポート

これまで、大学での心理相談やカウンセリングは学内の心理相談室を基礎とした限られた来談者への治療やケアに留まっていました。本取組では、奈良県や京阪奈地域のNPO団体や自治体、組織との連携を取りながら、地域の現場に学生や教員が赴き、心のケアとサポート教育・活動を行います。

特色

3

学外団体との実践活動を科目化

本取組では、コース科目として「心理ボランティア実習」「福祉体験実習」等の科目を設置し、学生に受講させることにより、ボランティア事前・事後の学習指導を行い、こうした学外団体との実践活動を科目として設定しました。

特色

4

高大連携の推進

本学部が中心となって設立した「近畿高大福祉学科連絡協議会」を活用して、心理・福祉分野での高大連携を推進します。

特色

5

研修会、事例会議などの専門家支援

京阪奈地域における当該分野の専門家支援（研修会、事例会議等）を実施します。施設職員に対する児童虐待に関する研修会や、市町村社会福祉協議会の活動に参加している市民スタッフに対する研修（「傾聴」などの心理技法講習会）等を計画します。

特色

6

外部機関への実習やインターンシップ

キャンパス外での「心のケアとサポート教育」のために、本学と提携する心理相談部門等を持つ企業、病院、福祉施設、行政機関、学校への実習やインターンシップを取り入れます。

特色

7

現職社会人の大学院教育への門戸の開放

大学院に社会人（企業のカウンセラー、労務担当者、自治体の心理福祉関連施設等の職員、小・中・高等学校教職員など）を受け入れ、心のケアとサポートの分野での社会人の再教育効果を期待します。これには、本学が平成18年4月に大阪中之島の「キャンパス・イノベーションセンター（CIC）」内に開設した「帝塚山大学大阪サテライト」の施設を活用し、サテライト大学院として講義を実施します。